

様式第8号（第12条関係）

令和 年 月 日

那須塩原市長 様

申請者住所 那須塩原市**共墾社108番地2**

サロン名 **とちなす生きがいサロン**

代表者氏名 代表 **小原 那須志**

令和○年度生きがいサロン推進事業費補助金実績報告書

令和○年度生きがいサロン推進事業が完了いたしましたので、那須塩原市補助金交付規則第12条の規定により、関係書類を添えて報告します。

1 補助金額 **360,000**円

2 関係書類

（1）令和○年度事業実績書

（2）令和○年度収支決算見込書

（3）出席者名簿（原本）⇒各回の参加者氏名と人数が確認できるもの（自筆）

（4）加算・減算 確認シート

記入例

様式第9号（第12条関係）

令和○年度 事業実績書

（団体等の名称）とちなす生きがいサロン

（令和 年 月 日提出）

月	日	事業名（活動内容）	開催場所	人数	備考
4月	10日	顔合わせ・茶話会	自治公民館	30人	
	25日	お花見	〇〇公園	30人	
5月	11日	かしわ餅づくり	〇〇公民館	29人	
	26日	地域緑化活動	〇〇公民館	24人	
6月	12日	健康体操・茶話会	自治公民館	30人	
	23日	そうめん流し制作	自治公民館	24人	
7月	9日	流しそうめん会	自治公民館	26人	
	24日	出前講座	〇〇公民館	30人	
8月	10日	健康体操・茶話会	自治公民館	30人	
	25日	ポッチャ体験	市民体育センター	30人	
9月	8日	おはぎづくり	〇〇公民館	29人	
	23日	出前講座	自治公民館	30人	
10月	13日	健康体操・茶話会	自治公民館	28人	
	28日	グラウンドゴルフ	自治公民館	28人	
11月	10日	そば打ち	自治公民館	27人	
	25日	もみじ祭り	〇〇公園	30人	
12月	8日	健康体操・茶話会	自治公民館	29人	
	23日	クリスマス会	自治公民館	30人	
1月	12日	巻きずしづくり	自治公民館	23人	
	27日	出前講座	自治公民館	25人	
2月	10日	映画鑑賞	シネマ〇〇	30人	
	25日	ティスコン体験	市民体育センター	29人	
3月	8日	桜餅づくり	自治公民館	30人	
	23日	振り返り・茶話会	自治公民館	30人	

記入例

様式第10号（第12条関係）

運営費(補助対象経費)の合計が市補助金の額未満の時は差額を返還する必要があります

令和○年度 収支決算見込書

(団体等の名称) とちなす生きがいサロン

(令和 年 月 日提出)

〔収入の部〕

〔単位：円〕

費目	決算額	説明
市補助金	360.000	
負担金	30.000	会費(1,000円×30人)
助成金	10.000	自治会より
前年度繰越金	19,998	
雑入	2	利息
収入合計	420.000	←

収入・支出の合計を
一致させてください

〔支出の部〕

〔単位：円〕

費目	決算額	説明
運営費 (補助対象経費)	報償費	30.000 講師謝礼
	光熱水費	10.000 灯油(暖房用)
	食糧費	120.000 茶菓子、飲み物
	消耗品費	120.000 制作材料、花苗、紙コップ等
	印刷製本費	10.000 コピー機利用代、紙、インク
	保険料	10.000 レクリエーション保険
	郵便料	0
	送迎費	20.000 ガソリン代
	使用料・賃貸料	50.000 会場使用料、バス借上げ代
補助対象外	例) 研修費	45.000 チケット代
	例) 繰越金	5.000 次年度へ繰越
支出合計	420.000	←

【注意事項】 (1)または(2)に当てはまる場合、補助金の返還が発生しますので御注意ください。

(1)運営費(補助対象経費)の合計が市補助金を下回ったとき

⇒市補助金から運営費(補助対象経費)の合計を引いた金額を返還してください。

(2)サロンの出席者数の平均が10人未満だった時

⇒10人に不足する人数1人あたり2万4千円を返還してください。

(例)平均出席者数が8人のとき 2万4千円×(10-8)人=4万8千円返還